

平成 26 年度事業報告書

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

1. 概要

平成 26 年 2 月 7 日開催の第 9 回理事会で決議された平成 26 年度(平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)事業計画に基づき、バイオサイエンス分野の研究者に対する研究助成、国際交流助成、及び学会等開催助成などの諸事業を予定通り実施した。

2. 年間の経緯 (平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)

平成 26 年

- 4 月 17 日 会計・業務監査
- 5 月 9 日 第 11 回理事会(決議省略による方法)文書発信。決議日 5 月 19 日
- 6 月 6 日 第 6 回評議員会 (於:如水会館)
第 12 回理事会 (於:如水会館)
- 6 月 26 日 平成 25 年度事業報告及び決算書類提出(内閣府、電子申請)
- 7 月 1 日 第 26 回国際交流助成(下期)募集開始(8 月 29 日締切)
第 26 回研究助成募集開始(9 月 30 日締切)
- 8 月 1 日 財団年報第 15 号(平成 25 年度)刊行
- 9 月 24 日 第 26 回国際交流助成(下期)選考会 (於:東京大学)
- 11 月 1 日 第 26 回学会等開催助成募集開始(11 月 28 日締切)
- 11 月 14 日 第 5 回研究助成報告・交流会
(於:協和発酵キリン東京リサーチパーク)
- 11 月 19 日 第 13 回理事会:書面決議提案発信。決議日 12 月 1 日
- 12 月 2 日 第 7 回評議員会:書面決議提案発信。決議日 12 月 11 日
- 12 月 26 日 第 26 回研究助成選考委員会、第 26 回学会等開催助成選考会
(於:如水会館)

平成 27 年

- 1 月 5 日 第 27 回国際交流助成(上期)募集開始(2 月 27 日締切)
- 1 月 26 日 内閣府立入検査
- 2 月 6 日 第 14 回理事会 (於:KKR ホテル東京)
- 3 月 1 日 事務局長交代 退任:川村和男、新任:江口有
- 3 月 6 日 第 26 回研究助成贈呈式 (於:如水会館)
- 3 月 17 日 平成 27 年度事業計画書及び収支予算書提出 (内閣府、電子申請)
- 3 月 30 日 第 27 回国際交流助成(上期)選考会 (於:伊藤国際学術研修センター)

3. 事業

(1) 助成事業

平成 26 年度助成事業のまとめ（平成 25 年度対比）

事業名	応募件数		助成件数		採択率(%)		予算(万円)		実績(万円)	
	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25	H26	H25
研究助成	182	121	28	25	15.4	20.7	5,900	5,000	5,800	5,000
メディアライズ	129	80	18	17	14.0	21.3	3,540	3,000	3,700	3,400
ハイテクノロジー	53	41	10	8	18.9	19.5	2,360	2,000	2,100	1,600
国際交流助成	98	93	31	31	31.6	34.1	750	750	770	750
上期	54	55	15	14	27.8	26.4	375	375	390	375
下期	44	38	16	17	36.4	44.7	375	375	380	375
学会等開催助成	27	40	13	10	48.1	25.0	390	300	390	300

1) 研究助成（300 万円、2 名、200 万円、26 名、総額 5,800 万円）

本年度は財団設立 25 周年として、例年より予算を 900 万円上乗せして助成枠は 3 件増員、また特に優秀と見とめられた申請最大 3 件までに対し、助成額を 100 万円増額して 300 万円とすることとした。

7 月初めから 9 月末まで募集した結果、2 つの募集区分全体で 182 件の応募があった。昨年は Web 申請初年度だったためか申請者が少なかったため、今年は専門誌広告による広報を実施した。それらにより昨年より応募件数は 61 件増加した。選考委員会答申に基づく理事会審議を経て、全 28 件の研究助成（うち、優秀賞 2 件）を行なった。採択率は約 15.4%となった。

助成者名簿を別紙(p.9)に示す。

2) 国際交流助成（地域により 1 件 10 万円から 30 万円、31 名、総額 770 万円）

上期は、1 月上旬から 2 月末まで募集した結果、54 件の応募があった。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事長決裁により、14 件の助成を行なった。

下期は、7 月初めから 8 月末まで募集した結果、44 件の応募があった。上期と同様の選考及び決裁により、16 件の助成を行なった。

助成額は上期 390 万円、下期 380 万円で、年間合計予算 750 万円に対し、実績 770 万円となった。

助成者名簿を別紙(p.11)に示す。

3) 学会等開催助成 (1件 30万円、13件、総額 390万円)

本年度は財団設立 25 周年として、例年より予算を 90 万円上乗せして助成枠は 3 件増枠した。募集期間は 11 月 1 日からの 1 ヶ月間としたが、応募件数は前年度の 40 件から 27 件と大幅に減少し、一昨年前の 24 件のレベルに減った。正副選考委員長による選考会答申に基づく理事会審議を経て、13 件の助成を行った。

助成団体名簿を別紙(p.13)に示す。

(2) 財団設立 25 周年記念事業 (平成 26 年度 890 万円)

平成 22 年度に個人篤志家より受け入れた未公開株式について基本財産として維持していたが、当該会社が上場会社の子会社になったことから株式市場での売却が可能となった。そこで寄附者の意向を酌み、売却して売却益を助成のための資金として活用することとした。寄附者の了解のもと、理事会、評議員会の承認を得て売却し、売却益のうち 5400 万円を特定費用準備資金として積み立てた。この資金を活用し、財団設立 25 周年記念事業として今後 5 年間にわたり研究助成、国際交流助成、学会開催助成に年間約 1000 万円を上乗せすることとし、平成 26 年度から開始した。

(3) 年報の発行

平成 26 年 8 月 1 日付けで平成 25 年度年報(第 15 号)を 550 部作成し、関係者へ配布した。

財団ホームページでも年報を閲覧できるようにし、過去の年報も PDF 化して閲覧可能とした。ホームページ上での研究助成報告書は概要のみの掲載とし、国際交流助成の報告書は掲載しないこととしている。

(4) パンフレット更新

今年度の財団紹介パンフレットは 500 部印刷し関係各所に配布した。また、ホームページにも PDF 版を公開している。

(5) 第 5 回研究助成報告・交流会

平成 26 年 11 月 14 日、協和発酵キリン東京リサーチパーク(財団事務局所在地)にて、標記会合を開催した。本会合は、研究助成受領者による最新の研究成果報告と関係者間の交流を通じて、研究者ネットワーク構築に寄与すると共に財団に対する助成者意見を把握することを目的として開催している。

今回の報告者は第 23 回研究助成受領者であり、全 25 名中 21 名が発表し、財団役員、出捐会社関係者など含めて約 60 名が参加した。口頭とポスターセッション両方の発表後、懇親会を行い、活発な質疑・意見交換が行われた。

(6) 第 26 回研究助成贈呈式

本年度の研究助成贈呈式を平成 27 年 3 月 6 日に如水会館にて開催した。理事長挨拶、選考副委員長による選考経過報告の後、優秀賞 2 名を含む研究助成受領者全 28 名に対して、理事長より助成金目録及び記念盾が贈呈された。なお、優秀賞には副賞として記念品(ペーパーウェイト)も贈呈した。その後、協和発酵キリン株式会社・花井陳雄社長より来賓祝辞を頂いた。

引き続き、今年度新たに就任した 2 名の選考委員による特別講演が行なわれた。

- 1) 名古屋大学大学院生命農学研究科 教授 内田 浩二
「体の中の化学反応」
- 2) 金沢大学がん進展制御研究所 教授 後藤 典子
「がん幹細胞とニッチ相互作用によるがん進展メカニズム」

式典終了後、会場を移してポスターセッション形式で助成受領者による研究計画発表会を行い、引き続き祝賀会を行った。参加者は助成受領者含めて約 90 名であった。

4. 理事会

2 回の定例理事会及び 2 回の臨時理事会を下記のとおり開催し、各理事会の議案は全て承認された。

(1) 第 11 回理事会(定例／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

- | | |
|--------|---|
| 提案者 | 理事 松田 謙 |
| 決議日 | 平成 26 年 5 月 19 日(月) |
| 議事録作成者 | 理事 秋永 士朗 |
| 同意書 | 理事 10 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類) |
| 審議事項 | ①平成 25 年度(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)事業報告及び収支決算報告の件
②第 6 回評議員会の開催内容 |

(2) 第 12 回理事会(臨時)

- | | |
|------|---|
| 日程 | 平成 26 年 6 月 6 日(金) |
| 場所 | 如水会館 |
| 出席者 | 理事 8 名、監事 2 名、事務局長 |
| 主な議題 | 報告事項
①平成 25 年度(平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月)事業報告及び収支決算
②理事・監事の改選ならびに評議員の選任 |

審議事項

- ①代表理事及び業務執行理事の選任
- ②「名誉理事」称号の贈呈

(3) 第 13 回理事会(臨時／決議の省略による方法)

理事会の決議があったものとみなされた事項の内容

- 提案者 理事 松田謙
- 決議日 平成 26 年 12 月 1 日(月)
- 議事録作成者 理事 秋永士朗
- 同意書 理事 9 名全員、監事 2 名全員(異議ないことを証する書類)
- 審議事項
 - ①特定費用準備資金取扱規程の制定について
 - ②特定費用準備資金の利用計画について
 - ③第 7 回評議員会の開催について

(4) 第 14 回理事会(定例)

- 日程 平成 27 年 2 月 6 日(金)
- 場所 KKR ホテル東京
- 出席者 理事 8 名、監事 2 名、事務局長
- 主な議題 報告事項
 - ①第 26 回国際交流助成(下期)助成者
 - ②平成 25 年度年報(第 15 号)発行
 - ③第 5 回研究助成報告・交流会
 - ④第 13 回理事会(書面決議)議案説明
 - ⑤第 7 回評議員会(書面決議)議案説明
 - ⑥代表理事及び業務執行理事の職務執行状況
 - ⑦事務局トピックス
 - ⑧今後のスケジュール審議事項
 - ①第 26 回研究助成受領者の選出
 - ②第 26 回学会等開催助成対象の選出
 - ③平成 27～30 年度選考委員の選出
 - ④特定費用準備資金運用について(修正)
 - ⑤事務局長交代について
 - ⑥平成 27 年度事業計画案
 - ⑦平成 27 年度収支予算案

5. 評議員会

定例評議員会及び臨時評議員会を各1回下記のとおり開催し、全議案は承認された。

(1) 第6回評議員会(定例)

日程	平成26年6月6日(金)
場所	如水会館
出席者	評議員6名、監事2名、理事長、常務理事、事務局長
主な議題	報告事項 ①平成26年度事業計画及び収支予算 ②第10回理事会決議事項 ③第11回理事会報告事項 ④第11回理事会決議事項 審議事項 ①平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)事業報告及び収支決算 ②理事及び監事の改選

(2) 第7回評議員会(臨時／決議の省略による方法)

評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

提案者	理事 松田謙
決議日	平成26年12月11日(木)
議事録作成者	理事 秋永士朗
同意書	評議員10名全員(異議ないことを証する書類)
審議事項	①役員及び評議員の報酬等に関する細則の改定について

6. 管理業務

(1) 寄附金受入

平成26年4月、協和発酵キリン株式会社より平成26年度運用財産(事業費及び管理費)として7,200万円の寄附を受領した。

(2) 内閣府立ち入り検査

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第27条第1項及び第59条第1項の規定により、平成27年1月26日に内閣府公益認定等委員会による定例の立ち入り検査を受検した。当日は公

益認定等委員会から2名の調査官が事務局に来所し、秋永常務理事、樋口監事、事務局が対応した。

最初に秋永常務理事が財団概況を行い、運営全体についての質疑応答を行った後、運営側及び会計側に分かれて書類の確認が行われた。若干の指示事項(口頭)があり、その場で対応できないことについては持ち帰りとし、一部については後日電話で調査官に対応を報告した。

(3) ホームページの改訂

財団の情報発信機能をさらに高めるため、財団年報ならびにパンフレットをホームページ上で電子的に閲覧できるようにしている。印刷版の年報には研究助成報告書の全文ならびに国際交流助成の学会参加報告書を掲載しているが、ホームページに掲載した年報では、研究助成報告書は400字程度の概要のみの掲載とし、学会参加報告書は掲載しないこととしている。

財団理事・評議員に「若手研究者へのメッセージ」と題して、自身の経験や研究に対する思いなどを書いていただきホームページ上で公開している。年度末時点でのべ8名の方々にご寄稿いただき、好評を得ている。

(4) 研究助成の広報

平成25年度の研究助成申請者が前年度の184名に対して121名と少なかったことから、研究助成公募開始に合わせて下記の専門誌等への広告を行った。

「実験医学」 Vol. 32 No.11 (7月号) 2014 羊土社

「細胞工学」 Vol. 33 No.7 2014 学研メディカル秀潤社

広報の成果もあり、平成26年度の申請者は182名に増加した。

(5) 助成業務支援 Web システム

平成25年度に導入したWebによる申請・選考・助成支援システムは若干のトラブルが発生したもののほぼ順調に稼働し、ペーパーレス化にも寄与している。申請者、助成者、選考委員からの評判も良い。なお今年度は軽微な改修を実施した。

7. 人の異動

(1) 理事 (敬称略)

大村智	退任(平成26年6月6日付)
木村光	退任(平成26年6月6日付)
福山透	就任(平成26年6月6日付)

(2) 評議員（敬称略）

三箇山俊文 退任(平成 26 年 6 月 6 日付)
福山透 退任(平成 26 年 6 月 6 日付)
中西友子 就任(平成 26 年 6 月 6 日付)
河合弘行 就任(平成 26 年 6 月 6 日付)
金澤一郎 退任(平成 27 年 1 月 9 日付)

(3) 選考委員（敬称略）

平成 26 年度選考委員のうち下記 5 名が任期満了により退任(平成 27 年 3 月 31 日付)

浅見忠男、跡見晴幸、佐谷秀行、三浦正幸、村上善則。

(参考)平成 27 年度選考委員として、第 14 回理事会で承認された下記 4 名が平成 27 年 4 月 1 日付で就任。

東原和成、岩間厚志、糸昭苑、吉森保。

(4) 事務局員（敬称略）

・事務局長離任(平成 27 年 2 月 28 日付)

川村和男

・事務局長着任(平成 27 年 3 月 1 日付)

江口有

(別紙) 第26回 加藤記念研究助成 メディカルサイエンス分野 助成者リスト

200万円/2年間/件 (優秀賞:300万円/2年間/件)

番号	氏名	所属機関名	職名	研究題目
1 (*)	Fustin Jean-Michel	京都大学 大学院薬学研究科	特定 講師	クロノメタボリズムにおける RNA メチル化機構の解明
2	上田 奈津実	名古屋大学 理学研究科	助教	セブチン変異マウスを用いた未知の空間学習・記憶メカニズムの探索
3	浦田 秀造	長崎大学 熱帯医学研究所	助教	高病原性出血熱ウイルス出芽過程における PI3K の役割解明
4	太田 茜	甲南大学 理工学部	学振特別研究員 RPD	フェロモン感覚ニューロンにおける新規の温度情報の伝達機構
5	甲斐田 大輔	富山大学 先端ライフサイエンス拠点	特命 助教	mRNA スプライシング機構が細胞周期を制御する分子メカニズムに関する研究
6	坂口 昌徳	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構	准教授	睡眠が記憶の固定化に果たす役割
7	崎谷 康佑	朝日生命成人病研究所 附属病院	部長	大腸癌におけるオートファジーと小胞体ストレスによる制御機構の解明
8	澤 新一郎	東京大学 大学院医学系研究科	助教	リンパ節高次構造形成機構の解明
9	鈴川 真穂	国立病院機構、東京病院 臨床研究部	室長	シアル酸による特異的細胞修飾のアレルギー炎症に対する作用機序の解明
10	鈴木 佐和子	千葉大学 大学院医学研究院	寄附講座教員	癌と生活習慣病をターゲットにしたグルタミン代謝調節機構の解明
11	高木 秀明	宮崎大学 医学部	助教	形質細胞様樹状細胞の機能調節に基づく自己免疫疾患の制御
12	田沼 延公	宮城県立がんセンター研究所	主任 研究員	がん悪性形質における、好気性代謝と PKM1 の役割
13	西村 健	筑波大学 医学医療系	助教	3S reprogramming system を用いた iPS 細胞品質向上遺伝子の探索
14	平山 祐	岐阜薬科大学 薬学部	助教	脳内鉄(II)イオン動態の可視化を目指す新規 MRI センサー分子の開発
15	星野 大輔	神奈川県立 がんセンター 臨床研究所 がん生物学部	主任 研究員	難治がんの早期診断・治療法開発の分子基盤の構築
16	増田 喬子	京都大学 再生医学研究所	助教	抑制性シグナル PD-1 欠損 WT-1 抗原特異的細胞傷害性 T 細胞の作製
17	森 康雄	九州大学 大学院医学研究院	助教	好中球特異的前駆細胞の同定と分化機構解明
18	山本 正道	群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット	助教	エネルギー代謝の可視化による心臓拍動の生理学的解析

(*) 優秀賞受賞者

第26回 加藤記念研究助成 バイオテクノロジー分野 助成者リスト

200万円/2年間/件 (優秀賞:300万円/2年間/件)

番号	氏名	所属機関名	職名	研究題目
1 (*)	沼田 倫征	産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門	主任 研究員	CRISPR-Cas エフェクター複合体の機能構造解析
2	今村 博臣	京都大学 生命科学研究所および白眉センター	特定 准教授	抗体を利用した高選択性蛍光バイオセンサーの創出
3	鬼塚 和光	東北大学 多元物質科学研究所	助教	効率的な翻訳制御を志向した RNA 標的擬ロタキサン形成法の開発
4	加藤 創一郎	産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門	研究員	深部地下圏での微生物電気共生による原油分解メタン生成の実証と機構解明
5	小沼 健	大阪大学 大学院理学研究科	助教	脊索動物の全細胞挙動の追跡による器官形成の全容解明:「単純な脊索動物」を活用して
6	佐藤 康治	北海道大学 大学院工学研究院	助教	微生物に見出された新規な葉酸生合成関連酵素の反応機構解明および物質生産への応用
7	下川 淳	名古屋大学 大学院 創薬科学研究科	助教	脱芳香族的不斉環化反応が実現する多様な化合物群の迅速合成法
8	樽谷 芳明	情報・システム研究機構 国立 遺伝学研究所 総合遺伝研究系	助教	カルス分化能多様性を生み出すゲノム・エピゲノム多様性の解明
9	水口 千穂	東京大学 生物生産工学研究センター	助教	プラスミドと宿主染色体由来の核様体タンパク質が異なる機能を持つ分子機構の解明
10	宮地 孝明	岡山大学 自然生命科学研究支援センター	准教授	植物アスコルビン酸トランスポーターの機能解析による環境ストレス耐性化機構の解明

(*)優秀賞受賞者

(2)第 26 回(平成 26 年度)国際交流助成**1)第 26 回国際交流助成(上期)(15 名)**

番号	氏名	所属機関名	職名	学会名	開催場所	学会開催期間	助成額(万円)
1	石橋 直樹	九州大学	学術研究員	4th International Symposium on Antimicrobial Peptides	フランス	2014/06/04 ~ 06/06	30
2	伊藤 智子	結核予防会新山手病院	研究員	Society For Biomaterials 2014 Annual Meeting & Exposition	米国、コロラド州	2014/04/16 ~ 04/19	20
3	内山 伊代	高知大学	大学院生	International Union of Microbiological Societies	カナダ、モントリオール	2014/07/27 ~ 08/01	25
4	江島 啓介	東京大学	大学院生	the 9th European Conference on Mathematical and Theoretical Biology	スウェーデン	2014/06/15 ~ 06/19	30
5	大西 なおみ	北海道大学	助教	114th General Meeting of the American Society for Microbiology	米国、マサチューセッツ州	2014/05/17 ~ 05/20	25
6	岸川 孝弘	東京大学医学部附属病院	特任臨床医	AACR annual meeting 2014	米国、カリフォルニア州	2014/04/05 ~ 04/09	20
7	倉岡 康治	近畿大学	助教	9th FENS Forum of Neuroscience	イタリア	2014/07/05 ~ 07/09	30
8	崎谷 康佑	朝日生命成人病研究所	部長	Digestive Disease Week 2014	米国、イリノイ州	2014/05/03 ~ 05/06	25
9	新谷 政己	静岡大学	教授准	114th General Meeting American Society for Microbiology	米国、マサチューセッツ州	2014/05/17 ~ 05/20	25
10	鈴木 千穂	東京大学	大学院生	American Society for Microbiology 114th General Meeting	米国、マサチューセッツ州	2014/05/17 ~ 05/20	25
11	出水 庸介	国立医薬品食品衛生研究所	室長	33rd European Peptide Symposium	ブルガリア	2014/08/31 ~ 09/05	30
12	西野 仁	大阪府立母子保健総合医療センター研究所	大学院生	The American Society for Bone and Mineral Research 2014 Annual Meeting	米国、テキサス州	2014/09/12 ~ 09/15	25
13	丹羽 史尋	理化学研究所	特別研究員	The Jacques Monod Conference - Optical imaging of brain structure and function on multiple spatial scales	フランス	2014/06/11 ~ 06/15	30
14	福島 和樹	山形大学	助教	26th European Conference on Biomaterials	イギリス	2014/08/31 ~ 09/03	30
15	吉種 光	東京大学	助教	Society for Research on Biological Rhythms 2014 Meeting	米国、モンタナ州	2014/06/14 ~ 06/18	20

2) 第 26 回国際交流助成(下期)(16 名)

番号	申請者氏名	所属大学	職名	学会名	開催場所	学会開催期間	助成額(万円)
1	太田 悦朗	北里大学 医療衛生学部	講師	12th International Conference on Alzheimer's & Parkinson's Diseases (AD-PD 2015)	フランス	2015/03/18 ~ 03/22	30
2	井上 大地	東京大学 医科学研究所	特任助教	56th ASH(American Society of Hematology) Annual Meeting	米国、カリフォルニア州	2014/12/06 ~ 12/09	20
3	高井 啓	理化学研究所 生命システム研究センター	特別研究員	2014 ASCB-IFCB Meeting	米国、ペンシルバニア州	2014/12/06 ~ 12/10	25
4	深見 達基	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	助教	19th North American ISSX Meeting/29th JSSX Meeting	米国、カリフォルニア州	2014/10/19 ~ 10/23	20
5	西中 瑠子	京都大学 iPS 細胞研究所	特定研究員	American society of hematology	米国、カリフォルニア州	2014/12/06 ~ 12/09	20
6	東島 佳毅	東京大学大学院 医学系研究科	大学院生	American Society of Nephrology	米国、ペンシルバニア州	2014/11/11 ~ 11/16	25
7	有馬 勇一郎	熊本大学 医学部	特任助教	American Heart Association Scientific Sessions 2014	米国、イリノイ州	2014/11/15 ~ 11/19	25
8	モイメンリン	国立感染症研究所 ウイルス第一部	研究員	American Society of Tropical Medicine and Hygiene Annual Meeting	米国、ルイジアナ州	2014/11/02 ~ 11/06	25
9	相澤 直樹	東京大学大学院 医学系研究科	特任助教	44th International Continence Society annual meeting	ブラジル	2014/10/20 ~ 10/24	30
10	櫻井 美奈子	東北大学 医学系研究科	大学院生	ENDO 2015 The Endocrine Society's 97th Annual Meeting & Expo	米国、カリフォルニア州	2015/03/05 ~ 03/08	20
11	真栄城 正寿	北海道大学大学院 工学研究院	学術振興会特別研究員	The 18th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences (MicroTAS2014)	米国、テキサス州	2014/10/26 ~ 10/30	25
12	近藤 泰介	慶應義塾大学 医学部	大学院生	KEYSTONE SYMPOSIA on Molecular and Cellular Biology T Cells: Regulation and Effector Function (D3)	米国、ユタ州	2015/03/29 ~ 04/03	20
13	山口 雅也	大阪大学大学院 歯学研究科	助教	Joint meeting of the Society for Glycobiology and the Japanese Society of Carbohydrate Research	米国、ハワイ州	2014/11/16 ~ 11/19	20
14	稲橋 佑起	北里研究所 北里大学	特任助教	17th International Symposium on the Biology of Actinomycetes	トルコ	2014/10/08 ~ 10/12	30

番号	申請者氏名	所属大学	職名	学会名	開催場所	学会開催期間	助成額(万円)
15	田村 彰広	京都大学大学院 医学研究科	大学院生	56th ASH Annual Meeting and Exposition	米国、カリフォルニア州	2014/12/06 ～ 12/09	20
16	藤川 理沙子	京都大学大学院 医学研究科	学術振興会特別研究員	Society For Neuroscience	米国、ワシントン D.C	2014/11/15 ～ 11/19	25

(3) 第 26 回(平成 27 年度開催)学会等開催助成(13 件)

(30 万円/件)

	大会名	主催団体名	申請者所属	日程	開催場所	参加者
						国内(海外)
1	日本膜学会第 37 年会	日本膜学会	徳島大学ヘルスバイオサイエンス研究部 斎藤博幸	H27.5.11-5.12	早稲田大学 西早稲田キャンパス	258 (1)
2	第 9 回日本エピジェネティクス研究会年会	日本エピジェネティクス研究会	情報・システム研究機構国立遺伝学研究所 樽谷芳明	H27.5.25-5.26	学術総合センター	450
3	第 1 回細胞生物若手の会	細胞生物若手の会	京都大学農学研究科 市川尚文	H27.6.29-6.30	東京 タワーホール船堀	—
4	第 8 回国際被嚢類学会	「第 8 回国際被嚢類学会」実行委員会	筑波大学下田臨海実験センター 稲葉一男	H27.7.13-7.17	青森市文化会館	150
5	第 17 回日本 RNA 学会年会	日本 RNA 学会	北海道大学遺伝子病制御研究所 廣瀬哲郎	H27.7.15-7.17	ホテルライフオート札幌	370
6	第 3 回がんと代謝研究会	がんと代謝研究会	金沢大学がん進展制御研究所 平尾敦	H27.7.16-7.17	石川県金沢市	325
7	第 13 回次世代を担う若手のためのフィジカル・ファーマフォーラム	日本薬学会物理系薬学部	長崎大学医歯薬学総合研究科 岸川直哉	H27.8.20-8.21	長崎市ホテル清風	79
8	8th World Congress on Itch (WCI) 2015	International Forum for the Study of Itch	大阪大学医学系研究科 室田浩之	H27.9.27-9.29	奈良県新公会堂	300

	大会名	主催団体名	申請者所属	日程	開催場所	参加者
						国内 (海外)
9	第13回 RCGM フロンティアシンポジウム	埼玉医科大学ゲノム医学研究センター	埼玉医科大学ゲノム医学研究センター 片桐岳信	H27.10.30 -10.31	埼玉医科大学 日高キャンパス 創立30周年記念講堂	150
10	14th International Workshop on Langerhans Cells	Office for Langerhans cell Workshop Department of Dermatology	京都大学医学研究科 椛島健治	H27.11.05 -11.08	京都市 国際交流会館	177
11	第29回国際哺乳類ゲノム会議	理化学研究所	理化学研究所ライフサイエンス技術基盤センター Carninici Piero	H27.11.8- 11.11	横浜市 開港記念会館	170
12	Functional Food Center 19th International Conference	Functional Food Center (USA)	神戸大学農学研究科 白井康仁	H27.11.17 -11.18	神戸大学 六甲ホール	100
13	Conference on Transposition and Genome Engineering 2015	TGE2015 実行委員会	大阪大学医学系研究科 竹田潤二	H27.11.17 -11.20	奈良県 新公会堂	100